様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

2022 年　6 月　　30 日

愛 知 県 知 事　殿

提出者

住 所　愛知県名古屋市中区錦一丁目　19 番 24 号

氏 名　　株式会社ＮＩＰＰＯ　中部支店

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）執行役員支店長　山縣　裕

電話番号　　052-211-6571

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名 称	株式会社ＮＩＰＰＯ　豊田出張所
事業場の所在 地	愛知県豊田市山之手 2-96
計画期　間	2022 年４月１日～ 2023 年３月 31 日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

1　事業の種 類	総合建設業
2　事業の規 模	元請工事高　100,130 円
3　従業員 数	31 人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

（日本工業規格　Ａ列４番）

（第２面）

<table>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項</td></tr>
<tr><td colspan="4">（管理体制図）
本社・社長
↓　　←【環境安全部】
中部支店長　…（統括責任者）
↓　　←【環境安全品質保証グループ】
愛知統括事業所
↓
出張所　　…（産業廃棄物処理責任者）
↓
工事現場施工担当者</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の排出の抑制に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">1　現状</td><td colspan="3">【前年度（ 2021 年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>排出　量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）
自社設計施工工事については、排出量を極力減らす工法を採用</td></tr>
<tr><td rowspan="4">2　計画</td><td colspan="3">【目標】別紙内訳の通り</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>排出　量</td><td>t</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）
今後も自社設計施工工事については、排出量を極力減らす工法を採用する</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の分別に関する事項</td></tr>
<tr><td>①現状</td><td colspan="3">（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
産業廃棄物と一般廃棄物の分別を実施しているが、産業廃棄物に若干の一般廃棄物の混入が見受けられる</td></tr>
</table>

	②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 一般廃棄物と産業廃棄物との区分けを従業員及び下請従事者に 朝礼等において指導徹底する

（第３面）

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項				
	1　現状	【前年度（ 2021 年度）実績】		
		産業廃棄物の種類		
		自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
		（これまでに実施した取組） 当社から発生する産業廃棄物は、アスファルト塊及びコンクリート塊が大部分を占め、これらはほぼ１００％再利用が図られているので今後もこの状態を維持する。		
	2　計画	【目標】別紙内訳の通り		
		産業廃棄物の種類		
		自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
		（今後実施する予定の取組） 木くず・廃プラスチックについては、再生利用促進に努めている中間 処理業者を選択し再利用促進を継続する。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項				
	1　現状	【前年度（ 2021 年度）実績】		
		産業廃棄物の種類		
		自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
		自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
		（これまでに実施した取組）		
	2　計画	【目標】　　別紙内訳の通り		
		産業廃棄物の種類		

		自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
		自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
		（今後実施する予定の取組）		

（第４面）

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項				
	1　現状	【前年度（ 2021 年度）実績】別紙内訳の通り		
		産業廃棄物の種類		
		自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
		（これまでに実施した取組）		
	2　計画	【目標】別紙内訳の通り		
		産業廃棄物の種類		
		自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
		（今後実施する予定の取組）		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項				
	1　現状	【前年度（ 2021 年度）実績】 別紙内訳書の通り		
		産業廃棄物の種類		
		全処理委託 量	t	t
		優良認定処理業者への 処理委託 量	t	t

			再生利用業者への処理委託 量	t	t
			認定熱回収業者への処理委託 量	t	t
			認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託 量	t	t
		（これまでに実施した取組） 当社より発生する産業廃棄物は、アスファルト塊及びコンクリート塊が大部分を占めておりほぼ全量が再生利用されている			

（第５面）

	2　計画	【目標】別紙内訳の通り			
		産業廃棄物の種類			
		全処理委託 量		t	t
			優良認定処理業者への処理委託 量	t	t
			再生利用業者への処理委託 量	t	t
			認定熱回収業者への処理委託 量	t	t
			認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託 量	t	t
		（今後実施する予定の取組） 廃プラスチックについては減量しているが更に削減できるよう中間処理業者への指導を図る。			

※事務処理欄	

備考

1　前年度の産業廃棄物の発生量が 1,000 トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

2　当該年度の６月 30 日までに提出すること。

3　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)① 欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

(2)② 欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

(3)④ 欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

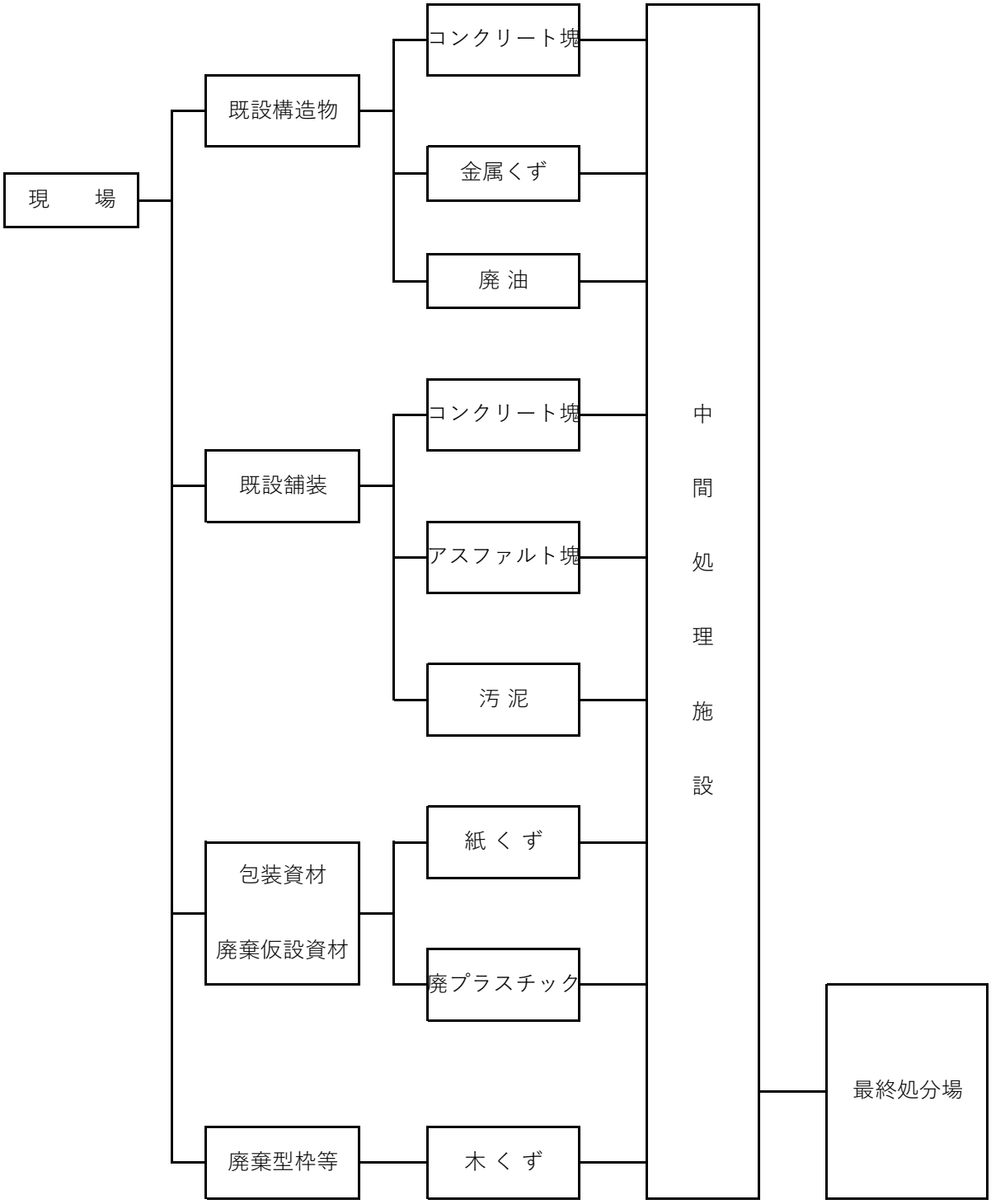
4　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

5　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の 11 第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 15 条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

6　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

7　※欄は記入しないこと。

産業廃棄物発生フロー図



別紙１　　【前年度（2021年度）実績】

	廃棄物の種類	がれき類	がれき類	がれき類	木くず	鉱さい				
	名称（任意の名称を記入してください）	アスファルト	コンクリート	その他						
①	排出量(t)	4033.5	538.5	9	4	108				
②	自ら再生利用を行った量(t)	0	0	0	0	0				
③	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量(t)	0	0	0	0	0				
⑤	自ら熱回収を行った量(t)	0	0	0	0	0				
⑦	自らの中間処理による減量(t)	0	0	0	0	0				
⑩	処理委託した全量(t)	4033.5	538.5	9	4	108				
⑪	優良認定処理業者への処理委託量(t)	0	0	0	0	1				
⑫	再生利用業者への処理委託量(t)	4033.5	538.5	9	4	107				
⑬	認定熱回収業者への処理委託量(t)	0	0	0	0	0				
⑭	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量(t)	0	0	0	0	0				

別紙２　　【今年度（2021年度）計画】

	廃棄物の種類	がれき類						
	名称（任意の名称を記入してください）	アスファルト						
①	排出量(t)	4000						
②	自ら再生利用を行う量(t)	0						
③	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う量(t)	0						
⑤	自ら熱回収を行う量(t)	0						
⑦	自らの中間処理による減量(t)	0						
⑩	処理委託する全量(t)	4000						
⑪	優良認定処理業者への処理委託量(t)	0						
⑫	再生利用業者への処理委託量(t)	4000						
⑬	認定熱回収業者への処理委託量(t)	0						
⑭	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量(t)	0						